

## ■ インターテキスタイル上海レポート

日時 2009年8月25日(火)～27日(木)

会場 上海新国際博覧会会場



アジア最大のホームテキスタイルショー「Intertextile Shanghai 2009」が8月25日(火)～27日(木)の3日間上海新国際博覧会会場にて開催されました(主催:メッセフランクフルト、中国ホームテキスタイル協会)。

103500平方メートルの展示スペースに外国メーカー166社(18%)中国国内メーカー742社(82%)が出展しました。

日本テキスタイルデザイン協会も去年に続きデザインブースを出展しました。

今年は99か国、36000人以上の来場者を記録し昨年よりの13%も増加しました、中国の好景気を裏付ける内容でした。

上海は日本から非常に近い位置関係にあります、中国マーケットに対する世界中の注目度を認識する為にも今後この展示会は見えておく必要があると思います。

### ブース構成

ホールW1(外国企業の国別ゾーン)

ドイツ、韓国、パキスタン、台湾、トルコ、ヨーロッパ、デザインとゾーン別に構成されていましたが日本ゾーンとしての扱いが小さくなっていったのが気になりました。

展示会全般に入れる事ですがデザインの傾向としてヨーロッパを意識した方向に展開していると思われます中国独特の柄が年々少なくなっています。色はカラフルな配色が減り色相の広さが狭く淡くなって来ています。日本に比部屋の大きさが違う為全ての企画サイズが大きくコーディネートされた展示はインパクトはあります。

### カーテン



### 寝装

